

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害対策の記録付けに関して、実施内容についての記録を概要だけではなく、具体的に記す。	・実施内容や危険箇所等を誰が見ても分かる様に詳細な記録にする。	・9月に「災害における備えと心構え」(備蓄や災害前の準備など)を実施する予定である。また、新人職員に消火器設置場所や避難経路を周知する。その時の状況などを具体的に、誰が見ても分かる記録を付ける。	2ヶ月
2	35	・コロナウィルス感染の再拡大や台風の季節に備えて、事業継続計画(BCP)の見直しをする。	・風水害やコロナウィルス感染の再拡大、台風の季節に備え、BCPを職員全員が周知しておくことにより、冷静な行動を取ることができるようになる。	・8月のレビューミーティングで既存の災害対策や感染対策マニュアル等の見直しをする。変更があれば早急に改訂し職員に周知する。	1ヶ月
3	52	・当ホームは、保護猫活動を行っている。会社理念にある、認知症の人も、子供も犬も猫も共に暮らすホームを目指すためには、動物との共生方法を知ること重要課題である。	・利用者と保護猫が安心して暮らすために、猫の病態や掛かりやすい病気を知り、チームで意識し、居心地のよい環境づくりに取り組む。	・7月の研修時に感染症について学ぶ。その中に、食中毒だけではなく、猫が外から持ち込む可能性があるマダニ等についても勉強する予定である。 ・猫委員会を発足し、5匹の猫の爪切りや、ワクチン接種、ノミ駆除の薬を定期的に行う。	1ヶ月